

最高裁判所 契約監視委員会 議事概要

| | |
|----------------|--|
| 開催日及び場所 | 平成25年7月12日(金)最高裁判所中会議室 |
| 委員 | 委員長 野澤正充(立教大学大学院法務研究科委員長) 委員 相川信一(元会社役員) 委員 深山雅也(弁護士) |
| 対象期間 | 平成24年10月1日~平成25年3月31日 |
| 契約の現状等の説明 | 1 平成24年度下半期における契約状況について 2 中央調達の現状について |
| 個別審議案件 (6件) | 契約件名:倒産事件処理システム用サーバ機等の購入 契約金額:9,555,000円 契約締結日:平成24年11月30日 契約方式:一般競争入札 契約庁:最高裁判所 |
| | 契約件名:金属探知機の購入 契約金額:5,376,000円 契約締結日:平成25年1月30日 契約方式:一般競争入札 契約庁:最高裁判所 |
| | 契約件名:刑事裁判教材ビデオの制作 契約金額:4,900,980円 契約締結日:平成24年10月17日 契約方式:随意契約方式(企画競争方式) 契約庁:最高裁判所 |
| | 契約件名:司法制度解説DVDビデオ(英語版)の制作 契約金額:3,114,216円 契約締結日:平成25年1月30日 契約方式:随意契約方式(企画競争方式) 契約庁:最高裁判所 |
| | 契約件名:アプリケーションソフトウェアライセンスの購入 契約金額:80,043,886円 契約締結日:平成24年10月29日 契約方式:随意契約方式(性質随意契約方式) 契約庁:最高裁判所 |

| | |
|--|---|
| | 契 約 件 名：衛星携帯電話の購入等 契 約 金 額：3,706,396円 契 約 締 結 日：平成 2 5 年 1 月 9 日 契 約 方 式：一般競争入札 契 約 庁：最高裁判所 |
|--|---|

| | |
|----------------------|----------------------------|
| 次回抽出委員の指定 | 野澤委員長を次回委員会における審議案件抽出委員に指定 |
| 委員からの意見・質問，それに対する回答等 | 別紙のとおり |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容 | なし |

(別紙)

| 質 問 ・ 意 見 | 回 答 |
|---|--|
| <p>1 平成24年度下半期における契約状況について</p> <p>・システム関係についての1者入札の割合は横ばいで変わらないということか。</p> <p>2 個別審議案件</p> <p>(1) 倒産事件処理システム用サーバ機等の購入</p> <p>・落札者は、システム開発業者か。</p> <p>・1者入札になる理由は、業者としては、後々の利益につながらないということか。</p> <p>・業者がシステムそのものを理解していないと、本件調達についても内容が分からず、1者入札になってしまうということか。</p> <p>・サーバを購入し、システムと別々に調達した方がいいのではないか。</p> <p>・過去にも同じような調達案件はあったか。</p> | <p>・横ばいで変わらない。</p> <p>・そのとおりである。</p> <p>・本件についてはそのように思われる。 また、本件は各地の裁判所にサーバを個別に設置するもので、大型のサーバを1台中央に設置するものではない点が大きな特徴となっており、この点も業者の経営判断に影響したものと思われる。</p> <p>・そのように思われる。</p> <p>・既存のシステムを動かしているサーバのみの更新案件となっており、サーバとシステムを一括して購入した案件ではない。</p> <p>・本件と同様の事例もあるし、そうでないものもあり、案件ごとにまちまち</p> |

| | |
|--|---|
| <p>(2) 金属探知機の購入</p> <p>・ゲート式金属探知機について、分解できる仕様となっているが、例えば空港などにおける金属探知機と違って、裁判所で使う金属探知機は仕様が特殊ということか。</p> <p>・東京高裁では、常時設置しているが、他の庁では移動が必要なのか。</p> <p>・ゲート式とハンド式はどのように分けているのか。全部ハンド式なら楽なのではとも思うが。</p> <p>・ゲート式の仕様が特殊だから一者入札となったとのことであるが、それを踏まえてゲート式とハンド式を別々に調達してはどうか。</p> <p>・分離調達は面倒だということか。</p> <p>・ゲート式の仕様を見直すことは可能か。</p> | <p>となっている。</p> <p>・空港などで使用されているものと基本的には変わらないが、使わないときには分解して収納しておく必要があるところが特殊である。</p> <p>・そうである。</p> <p>・通常は空港と同じく、ゲート式で検知したらハンド式で細かく調べるという方式になると考えられる。庁によってはハンド式のみで簡易に対応できるところもあると考えるが、全ての庁においてハンド式のみで対応することは困難であると考えている。</p> <p>・ゲート式もハンド式も同じ金属探知機という品目であり、また過去においては複数者が応札したという経緯も踏まえ、現在は同時に調達している。ただ、ゲート式の仕様は特殊であるならば、今後分離調達も検討していきたい。</p> <p>・面倒だということではなく、スケールメリットがあると考え、当初は競争が働いていたことも踏まえて同時調達としていたが、障害があるなら分離調達も検討していきたい。</p> <p>・固定して使用するものではないので、にわかに見直しを行うことは難しいが、今後検討していきたい。</p> |
|--|---|

| | |
|--|---|
| <p>(3) ~ (4) 一括審議</p> <p>(3) 刑事裁判教材ビデオの制作</p> <p>(4) 司法制度解説DVDビデオ（英語版）の制作</p> <p>・大変個性の強い契約なので、企画競争で行うことについては問題ないと思う。</p> <p>(5) アプリケーションソフトウェアライセンスの購入</p> <p>・約8,000万円という金額は妥当なのか。やり方はこの方法しかないと思うが、結果的にこの約8,000万円という金額が妥当なものなのかどうか。</p> <p>・29年度あたりに見直しをすると説明なので、本件契約自体はその際に仕切り直しとなり競争が働くのか。</p> <p>(6) 衛星携帯電話の購入等</p> <p>・契約するものとしては機器本体と最初の年の通話料なのか。</p> <p>・平成25, 26, 27年度分は契約してないのか。</p> <p>・平成25, 26, 27年度は改めて入札をするのか。</p> <p>・仮に平成25年度に通話料が安くなったらどうするのか。それもやむを得ないのか。</p> | <p>・基本となる価格がすでに競争が働いた結果ということになるので、残存期間に応じた追加分の調達としては、妥当な金額だと考えている。</p> <p>・そのとおりである。</p> <p>・入札は3年間の総価で行っているが、契約は会計年度毎に行っている。したがって、契約するものとしては機器本体の購入費と最初の年の通話料である。</p> <p>・毎年度契約することになる。</p> <p>・改めての入札は行わない。現時点で最も有利となる場合の検討を行った結果、3年間の総価で入札を行っている。</p> <p>・今後、一般的な料金が入札時より下がってくるとすれば、変更について業者と交渉することになるが、当初の条件を根本的に見直すことまでは難しいと考える。</p> |
|--|---|

| | |
|---|---|
| <p>・調達は適正だと思うが、普段は使用しているのか。</p> <p>・落札率10.55パーセントの評価はどうか。もともとの予定価格はどうか。</p> | <p>・各庁で防災訓練等において使用している。更に、電波の干渉を考慮する必要のない9月もしくは来年3月に一斉通報訓練を考えている。</p> <p>・機器の本体価格を下げたのは当然、通話料も下げられたため、10.55パーセントの落札率となっている。</p> |
|---|---|